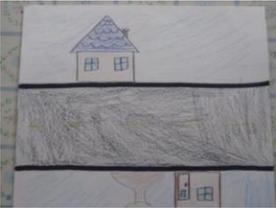
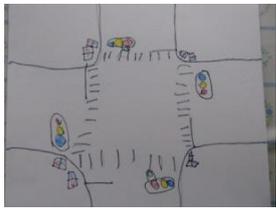
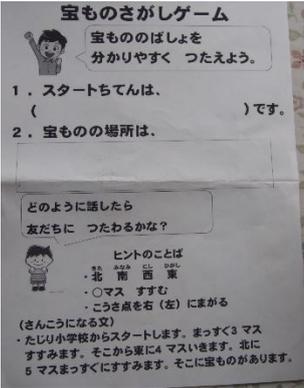


自作教具の活用事例

<p>【作品名】</p> <p>宝ものさがしをしよう</p>	<p>【学校名】</p> <p>日立市立田尻小学校</p>
<p>【活用できる領域・教科等】</p> <p>自立活動</p>	<p>【制作者名】</p> <p>柴田 美香</p>
<p>【制作の意図】</p> <p>児童が苦手としている「相手の様子を見て対応すること」と「相手に分かるように話を伝えること」を重点的に行うことで、相手の立場になって、考える経験を積んだり、言葉で分かりやすく説明したりすることを目指している。</p> <p>宝ものを隠したり、発見したりするという活動や、体を使っていく活動を取り入れることで、児童が意欲的に学習に参加できるようにしている。</p>	<p>【使用方法】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>話を聞く時に大切なポイントを確認する。(相手を見て・最後まで聞いて)</li> <li>宝ものさがしゲームのやり方を聞く。</li> <li>宝ものさがしゲームをする。             <ol style="list-style-type: none"> <li>順番を決める</li> <li>宝をかくす</li> <li>方向を示す言葉を使って宝ものをかくした場所の道案内をする</li> <li>当てる人は、案内された通りに進む</li> <li>宝ものを見つける</li> </ol> </li> </ol>
<p>【制作上の工夫】</p> <p>児童と一緒に道路や周りの景色・町の店・施設等を作るようにし、活動意欲を高めることができるようにしている。</p> <p>宝ものを探すというゲーム活動を通して、楽しく道案内ができるようにしている。</p>	<p>【見取り図】</p> <p>〔児童が作成した教材〕〔宝ものさがしルールブック〕</p>   
<p>【写真】</p> 	<p>【使用効果と応用発展】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○宝ものの場所を分かりやすく伝えるためには、「方向を表す言葉」を取り入れるとよいことが分かる。</li> <li>○相手の話を最後までよく聞いてから行動することを学ぶことができる。</li> <li>○見たり聞いたりした通りに体を動かして、楽しく活動できる。</li> <li>○「宝ものを隠す」から、「見える場所を指定」して道案内するために、いろいろな施設・店等を増やして発展させることができる。</li> </ul>
<p>【材料・材質・部品等】</p> <p>宝ものカード 道路マップ 宝ものさがしルールブック 町（店・施設等）のイラスト 方向を表す言葉のヒントカード</p>	